

2 0 2 6 年 度

# 世 界 史

## 注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。  
記号で答えられるものは記号で記入してください。
3. 試験開始後、解答用紙に氏名・受験番号を記入してください。
4. 試験問題はこの冊子の1～10ページに記載されています。  
問題冊子の白紙部分は、メモとして使用して構いません。
5. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 世界各国で発行されている紙幣に関する次の文章を読んで、文中の空欄  
A ～ N にあてはまる最も適切な語句(ただし E は国名)を  
記入し、下線部(1)～(6)に対応する問 1～6 に答えなさい。

世界各国で発行されている貨幣や紙幣には、その国にとって重要な人物の肖像が登場することが多い。IT化が進み、現金による決済は減少傾向にあるものの、依然として紙幣は発行されており、今なお、その国の社会・文化を反映していると言える。

日本の紙幣には長らく政治家の肖像が使われてきた。1960～80年代は、聖徳太子(1万円、5千円)、伊藤博文(1千円)、岩倉具視(500円)、板垣退助(100円)であった。<sup>(1)</sup>1984年にデザインが改められ、<sup>(2)</sup>福沢諭吉(1万円)、新渡戸稲造(5千円)、夏目漱石(1千円)ら、思想家や作家が採用され、政治家は消えた。日本が顕彰すべき人物に変化が現れたとも言える。2004年には、樋口一葉(5千円)、野口英世(1千円)が採用された。こちらは作家と科学者である。2024年からは渋沢栄一、津田梅子、そしてドイツで細菌学者の A に師事した北里柴三郎となった。彼らは経済人、教育者、科学者である。将来的には、音楽家や漫画家、映画監督などから選ばれる可能性もあるだろう。

フランスの通貨のフランは、かつては米ドル、ドイツマルク、日本円、英ポンドに次ぐ国際通貨であったが、2002年にユーロが導入されてその役割を終えた。<sup>(3)</sup>ユーロ以前の紙幣には次の人物たちの肖像が使われていた。印象派音楽を創始・確立した作曲家で「牧神の午後への前奏曲」などの代表作がある B (20フラン)、作家のサン＝テグジュペリ(50フラン)、ポスト印象派の画家で「サント＝ヴィクトワール山」を描いた C (100フラン)、エッフェル塔の設計者であるギュスターヴ＝エッフェル(200フラン)、ラジウムを発見し、ノーベル賞を受賞した科学者の D 夫妻(500フラン)。この人選はフランスの文化を代表する人物たちである。

1995年の Dayton 合意により、ボスニア内戦に終止符が打たれた。スルプスカ共和国とボスニア＝ヘルツェゴヴィナ連邦という2つの政体からなる連邦国家が誕生

した。この新しい国家では単一の通貨「<sup>だかん</sup>兌換マルク」を発行しつつ、両サイドの文化的アイデンティティを反映させるために、200兌換マルク以外の各紙幣はどれも2種類作られることになった。それぞれ著名作家たちの肖像が使われた。しかし当初の案は、紙幣に求められる統一感がなかったために却下された。中でも物議をかもしたデザインが、セルビア人の英雄プリンチプをモチーフにしたものだった。プリンチプは、 帝国のフランツ＝フェルディナント大公夫妻を暗殺して、<sup>(4)</sup>第一次世界大戦勃発のきっかけを作ったことで知られる人物である。

英国領だったニュージーランドの最初の紙幣には、2つに分裂したアイデンティティが反映された。最初期の紙幣には先住民族  の王タウィアの肖像が描かれていたが、1940年には、ニュージーランドを探検したことで知られる英国の探検家  に変更された。ニュージーランドは1947年に独立国家となったが、依然として英国との関係は強く、1967年にエリザベス2世の肖像と、ニュージーランド固有の植物や鳥がすべての額面の紙幣に採用され、 は姿を消した。1991年、20ドル紙幣を除くすべての紙幣から女王の肖像は消え、自国の著名人たちの肖像に交代した。婦人参政権運動家のケイト＝シェパード、登山家のヒラリー卿、 人の政治的・文化的リーダーであるアーピラナ＝ンガタ卿、ノーベル賞を受賞した物理学者アーネスト＝ラザフォードなどである。

これまでモンゴルの紙幣に刷られた人物は2人だけである。1人はモンゴル帝国の建国の英雄  ，そしてもう1人は、1921年にモンゴル軍を率いて、領土内に侵入していた中国軍に勝利した革命家のダムディン＝スフバートルである。彼の肖像が初めて紙幣に登場したのは1939年のことであり、その後1990年代に民主主義がモンゴルに確立するまで50年以上にわたって紙幣に刷られてきた。<sup>(5)</sup>1993年以降は、500～2万トゥグルグまでの高額紙幣には  が刷られ、小額紙幣には今もスフバートルの顔が見える。

現行のベトナムの紙幣は実にシンプルである。すべての額面の紙幣(といってもベトナムの紙幣はプラスチック製である)の肖像は、独立運動の指導者で、1945年にベトナム民主共和国の初代大統領となった  のものである。

ミャンマー(ビルマ)では、独立から10年後の1958年以降、タキン党を率いた独立運動の指導者  がたびたび紙幣にデザインされてきたが、 の長

女が民主化運動を率いるようになると、当時の軍事政権は彼女を敵視するようになり、1990年代には J の肖像に代わってライオンがデザインされた。

J の長女が率いる国民民主連盟(NLD)が政権獲得後に再発行が承認され、2020年に1千チャット紙幣に J の肖像が復帰した。

現在のカンボジアでは、最高額の10万里エルにはシハヌーク国王夫妻、2万、1万、5千リエルにそれぞれシハヌーク国王の肖像が刷られている。しかし1975年に成立した、赤色クメールの指導者 K の政権時代、通貨は廃止されていた。

韓国では、1983年の切り替えて、朝鮮王朝の4代国王の<sup>セジョン</sup>世宗大王(1万ウォン)、儒学者の<sup>イ・ユルゴク</sup>李栗谷(5千ウォン)、儒学者の<sup>イ・テゲ</sup>李退溪(1千ウォン)<sup>(6)</sup>の肖像が載った。2009年に登場した5万ウォンには李栗谷の母で、詩人でもある申師任堂<sup>シン・サイムダン</sup>が刷られた。良妻賢母として知られる人物である。近年のインフレを考慮し、10万ウォン札の発行が検討されたが、肖像の人選で物議を醸した。南北統一政府を主張した独立指導者の<sup>キム・グ</sup>金九が最有力候補にあげられたが、のちに初代大統領となった L らと確執を繰り返していたことが保守派の反発を招き、発行自体が見送られたのである。

現在の中国で流通している紙幣は、1999年に登場した第5版人民幣と呼ばれている100元を最高額とし、以下50元、20元、10元、5元、1元の6種類が発行されているが、肖像はいずれも毛沢東のものである。しかし第4版では多様な肖像が採用されていた。100元では、毛沢東、周恩来、M、朱徳の4名の政治家の横顔が並んでいた。彼らはみな中華人民共和国建国の功労者であるが、国家主席も務めた M は、文化大革命の時、走資派と批判され、失脚・獄死した人物である。それが1980年に名誉回復を遂げ、1987年発行の第4版の100元に登場したわけである。50元以下の紙幣は実在の人物の肖像ではない。50元には労働者、農民、知識人の姿が描かれた。以下、満洲族とモンゴル族(10元)、チベット族と<sup>かい</sup>回族(5元)、ウイグル族と<sup>イ</sup>彝族(2元)、<sup>ドン</sup>侗族と<sup>ヤオ</sup>瑶族(1元)、小額紙幣の5角は<sup>ミャオ</sup>苗族、<sup>チワン</sup>壮族、2角は<sup>トゥチヤ</sup>土家族、朝鮮族、1角は苗族、満洲族の人物が民族衣装姿で描かれた。絵のモデルとなった人物は存在するが、これは特定の個人を表したものではない。国を支える主要な職業、そして国を構成する民族が描かれていたのである。

2010年に登場した朝鮮民主主義人民共和国の新紙幣では、最高額の5千ウォンには金日成主席の肖像が描かれた。2千ウォン、1千ウォン、500ウォン、200ウォン

ン、100ウォンには政治的に重要な意味を持つ建造物など、50ウォンには3人の青年労働者、10ウォンには陸海空の軍人、5ウォンには知識人と学生がそれぞれ描かれる。金日成の死後、最高指導者となった N は紙幣には登場しなかった。これらの紙幣が発行された翌年、N が死去すると、息子の金正恩が指導者として台頭した。

問1 初代韓国統監であった伊藤博文を、1909年にハルビンで射殺した人物の名前を答えなさい。

問2 岩倉具視を正使、伊藤博文や大久保利通らを副使とした外交使節団が、不平等条約改正の予備交渉などを目的としてヨーロッパ・アメリカに派遣された。この使節団が出発した年を西暦で答えなさい。

問3 EUは決済通貨として1999年にこの通貨を導入した。2009年には、ある国の財政危機が発端となり、この通貨の信用をおびやかす事態が起こった。その国の名前を答えなさい。

問4 この事件を何というか、都市名を冠したその事件の名称を答えなさい。

問5 1992年、モンゴルは新憲法を制定し、複数政党制と大統領制を採用、社会主義色を一掃し、国名をモンゴル国に改めたが、それまでの国名を答えなさい。

問6 内政・外交両面で朝鮮の最盛期を築いた世宗大王は、民族独自の言葉を表記する文字の制定を推し進めた。この文字を何というか、名前を答えなさい。

Ⅱ 歴代の教皇「レオ」に関して述べた次の文章を読んで、文中の空欄 A ～  
E にあてはまる最も適切な語句を記入し、下線部(1)～(7)に対応する問1～7に答えなさい。なお、人名で「何世」とつく場合にはかならずつけること。(例「ジョージ7世」)

2025年5月にロバート＝フランシス＝プレヴォスト枢機卿が第267代ローマ教皇に選出された。彼は、聖アウグスチノ修道会出身者として、また、アメリカ合衆国出身者として、さらにペルー市民権を持つ者として、はじめて教皇に選ばれた人物である。プレヴォスト枢機卿は教皇名として「レオ」を選び、ここにレオ14世が誕生した。彼が「レオ」を名乗ったのは、教皇レオ13世に対する敬意によるという。レオ13世は、ローマ＝カトリック社会教説の端緒となった回勅『レム＝ノヴァールム』(1891年)を発布した人物として知られる。

それでは、他の「レオ」はどのような教皇であったか。ここでは、レオ1世、レオ3世、レオ9世、レオ10世について簡単に見ていきたい。

「大教皇」レオ1世は、教皇はペテロの後継者であると強く主張し、教会に対する教皇の絶対的な権威を確立した人物である。また、452年にフン人のローマ侵攻をフン人の A 王との会談によって阻止し、455年にヴァンダル人がローマに侵攻した際、ヴァンダル人の王ガイセリックと交渉し、市民を救った人物でもある。

レオ3世は、800年のクリスマスの日に、フランク王国の王 B にローマ皇帝の帝冠を授けた人物である。しかし、レオ3世と B は、スペインで生じたキリスト養子説の問題に対しては同じ立場に立ったが、常に意見が一致していたわけではなかった。

レオ9世は、聖職売買や聖職者妻帯を禁止するなど、教会の改革を推し進めた人物である。東方教会と西方教会の分裂は彼の死の直後(1054年)に生じたが、その原因は彼にある。

フィレンツェの C 家はロレンツォの代に全盛期を迎えたが、彼の次男がレオ10世である。彼は、D 大聖堂改築などにより教皇庁の財政危機を引きおこし、その解決として贖宥状の販売を許可した。これに反対する E が

1517年に「九十五カ条の論題」を発表し、宗教改革が始まった。  
(7)

問1 19世紀のアウグスチノ会修道士で、エンドウ豆の交配実験から遺伝の法則を発見した人物の名前を答えなさい。

問2 この地は、スペイン人による「征服」のもたらした過酷な記憶を有している。

(a) 1503年にスペイン王室は、ペルーを含む中南米に上陸したスペイン人の「征服者」(コンキスタドル)たちに、先住民をキリスト教に改宗させることを条件に労働力として使用することを許可した。この制度の名称を答えなさい。

(b) スペインの「征服者」たちによるインディオの搾取・殺害を告発する書『インディアスの破壊についての簡潔な報告』を著したドミニコ会修道士の名前を答えなさい。

問3 レオ13世は、この回勅の中で資本主義と社会主義のいずれをも批判する。

(a) 資本主義の発達には、プロテスタントの精神が深く関係していると考え、『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』を著したドイツの社会学者・経済学者の名前を答えなさい。

(b) 『共産党宣言』(共著)や『資本論』を執筆し、『ヘーゲル法哲学批判序説』の中で、キリスト教を含む宗教を民衆の「アヘン」と批判したドイツの社会主義者の名前を答えなさい。

問4 ペテロをはじめとしたキリスト者の活躍により、イエス=キリストの教えはローマ帝国の各地に広まった。

- (a) ローマ帝国は313年に勅令によりキリスト教を公認した。この勅令の名前を答えなさい。
- (b) (a)の勅令を発布したコンスタンティヌス帝が325年に招集し、アタナシウスの説を正統教義とした公会議の名前を答えなさい。
- (c) 392年にキリスト教を国教とする勅令を出したローマ皇帝の名前を答えなさい。

問5 この地をめぐって、キリスト教徒とイスラーム教徒との争いは長く続いた。

- (a) この地にあったが、711年にイスラーム勢力により滅ぼされたキリスト教国家の名前を答えなさい。
- (b) 8世紀初めから15世紀末に、キリスト教徒はイスラーム教徒からイベリア半島の領土を奪回しようと戦った。この戦いの名前を答えなさい。
- (c) 1492年にイベリア半島からイスラーム勢力を全て退け、同年3月にユダヤ教徒追放令を出した「カトリック両王」の名前を答えなさい。

問6 910年にフランス中東部のブルゴーニュに設立され、レオ9世やグレゴリウス7世の時代に行われた、いわゆる「グレゴリウス改革」の中心にあった修道院の名前を答えなさい。

問7 この改革は、ヨーロッパのキリスト教世界の再編を引き起こした。

- (a) 「万人司祭説」を主張し、チューリヒで宗教改革を推し進めたが、16世紀前半にローマ=カトリック教会側との戦いで戦死した人物の名前を答えなさい。
- (b) ローマ=カトリック教会は宗教改革に対抗するため、パウルス3世は1545年に公会議を招集した。この公会議の名前を答えなさい。



Ⅲ 16世紀東アジアにおける交易に関して述べた次の文章を読んで、文中の空欄

□ A □ ～ □ C □ にあてはまる最も適切な語句を記入し、下線部(1)・(2)に対応する問1・2に答えなさい。なお、人名で「何世」とつく場合はかならずつけること。(例「ジョージ7世」)

16世紀は、人類史上はじめて「世界史」と呼べるような地球的規模での人間のダイナミックな関係が生まれた世紀である。ヨーロッパでは、15世紀後半から政治・経済・文化・宗教などのあらゆる分野で初期近代的な模索が進展し、ルネサンスや宗教改革が進んだ。その変化はヨーロッパ内部にとどまらず、アジアやアメリカ大陸にも影響をおよぼす。ポルトガルに続いて東南アジアに進出したスペインは、スペインの最盛期を築いた国王 □ A □ (在位1556～98年)の時代にフィリピンを領有し、マニラを根拠地とした。マニラは、東南アジアとアメリカ大陸を結ぶ拠点となり、メキシコのアカプルコから銀が運ばれ、<sup>(1)</sup>逆にメキシコへは中国産絹・陶磁器、インド産綿布が輸出された。

一方、16世紀の東アジアでは、それまでの明朝を中心とした朝貢・海禁体制が弛緩し、中国に求心・一元化してきた国際秩序が動揺した。15世紀末以降、中国東南部では、自立性の高い小農民が成長して集約的農業に基づく市場経済が発達し、また、福建や広東等の沿海地域では、禁止されているはずの外国船との貿易(互市)が中国人海商によって活発に行われるようになった。さらに、多くの港市国家が成立していた東南アジア島嶼部では、新たにこの海域に進出してきたポルトガルが1511年にマレー半島南西岸に位置する港市である □ B □ を占領して南シナ海貿易に参入し、海域を北上して中国南部の珠江河口に位置する港町の □ C □ に到達した。明朝から居留権を獲得したポルトガルは、16世紀後半以降、この □ C □ を拠点として対日貿易を推進していくこととなる。

このように、明朝を宗主国とあおぐ<sup>(2)</sup>勘合貿易に象徴される従来の国家間の合法的な通行に代わって、16世紀後半の東アジアでは、さまざまな国と立場の交易集団が錯綜的に交流するようになり、やがてそうした人々の活動が東アジアの交易システムの主流の位置を占めるようになった。

(鹿毛敏夫『世界史の中の戦国大名』より引用。文章は一部改変)

問1 スペイン商人がアカプルコとマニラを結んで貿易を行っていた当時、主に帆船が使用されていた。この帆船はスペインやポルトガルの遠洋航海に用いられ、大型帆船の先駆けとして商船・軍艦に利用されたが、その長く突き出された船首倉から名付けられたこの帆船の名称を答えなさい。

問2 明と国交を開き日本国王に封じられ、勘合貿易を始めた人物の名前を答えなさい。

Ⅳ 世界史上の運河に関して述べた次の文章(1)～(5)を読んで、文中の空欄  ～  にあてはまる最も適切な語句を記入しなさい。なお、  ・  ・  には人名が入る。

- (1)  革命期の工業化の進んだイギリスでは、安価に大量輸送が可能な運河の建設が進んだこともあって、この時代は「運河時代」と呼ばれた。しかし、輸送手段としての運河は、19世紀半ばから、その座を鉄道に奪われていった。
- (2) パナマ運河は、  から会社の権利を買い取ったアメリカが、1903年に独立後のパナマ政府と運河条約を結び、1904年に着工し、1914年に開通させた。その後、1977年に新条約が結ばれ、運河は1999年末にパナマに返還された。
- (3) 隋の文帝は、開発の進んでいた江南を華北と結びつけるため、大運河の建設に着手した。大運河の整備は文帝の子  の時代に引き継がれたが、工事に従事した民衆は大いに疲弊し、その後、各地で発生する反乱の遠因となった。
- (4) 地中海と紅海を結ぶスエズ運河は、1859年に着工し、1869年に完成した。1956年に  大統領は、スエズ運河の国有化を宣言した。この宣言をきっかけにスエズ戦争が開始されたが、国際世論の非難などもあってすぐに停戦となった。
- (5) 約120の小島とその間を結ぶ運河からなる水の都  は、東方貿易で発展し、「アドリア海の女王」と称された。